川崎大師ロータリークラブ週報

第 42 期
会　長　竹中裕彦
副会長　坂東保則
幹　事　岩井茂次
ＳＡＡ　飯塚元明

例会場：大本山川崎大師平間寺信徒会館
例会日：毎週水曜日　PM12:30
事務局：〒210-0812 川崎市川崎区東門前 1-15-10 カーサ石井 1F
Tel.044-277-7569　Fax.044-288-8550
URL http://kawasakidaishi-rc.com/　E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第 2012 回（本年度　第 6 回）　例会　平成 26 年 8 月 6 日　晴れ

●司会　飯塚　元明　ＳＡＡ

●点鐘　竹中　裕彦　会長

●斉唱　♪ソングリーダー　石渡　利治　会員

「君が代」「奉仕の理想」

本日のゲストの紹介　竹中　裕彦　会長

本日は会員卓話の為ゲストはございません。

来訪ロータリアンの紹介　矢野　清久　親睦委員長

本日来訪ロータリアンはございません。

今週の花言葉　横山　俊夫　花委員長

８月６日(水)のお花リンドウ

花言葉・・・的確

リンドウ（竜胆）は自然で花の咲く季節は９月～１１月ごろ。リンドウという花の由来は「竜胆」の音読み「リュウタン」が「リンドウ」となったのが由来と言われています。

会員入会祝

遠藤　悦弘・小泉　敏和・須藤　宏・渡辺　冨士夫
内田　省治　各会員

会員誕生祝

船山　昭三・鈴木　幹久・野沢　隆幸・増田　昌美
船木　幸雄・前田　良賢　各会員

奥様誕生祝

須山　文夫　会員　奥様　由美子様

会長報告　　竹中　裕彦　会長

①大藪会員へ東日本大震災の義援金に対するお礼状が、佐藤南三陸町長より届いております。

②ポールハリス・ソサイエティの入会お礼と会員バッジが牛山会員に届いております。

③地区大会ディナーパーティが 10 月 7 日に開催されます。出演者は未定ですが、多くの参加をお願い致します。尚、担当者を決めて下さいという依頼が来ておりますが、横山会員にお願い致したいと思いますがいかがでしょうか？

④地区大会記念ゴルフ大会の案内が届いております。10 月 14 日開催です。

⑤第 13 回全国囲碁大会の案内が届いております。10 月 11 日になんと日本棋院で行われます。

⑥前年度のガバナー月信 13 号と今年度の 2 号が届いております。前年度の 13 号には、渡部　潤　会員のメガネなしの写真と私のＹＥ報告文がのっております。

⑦来週は、定款細則による休会です。

⑧事務局下記休暇が 8/13 水～8/17 日となります。

⑨他クラブ例会変更の案内を回覧しておりますので、メークアップにお役立て下さい。

⑩本日 13 時 45 分より、第 2 回定例理事会を開催致しますので理事・役員の方はご出席下さい。

出席報告　　出井　宏樹　出席委員長代理

		会員数	対象者	出席	欠席	出席率	
2012	回	56	49	30	19	61.22	%
2010	回	55	47	28	19	59.57	%
前々回の修正・メークアップ				3	修正出席率	65.96	%

メークアップ

野沢　会員・中村（眞）会員・岩井　会員・牛山　会員

スマイルレポート（ニコニコボックス）

坂東　保則　副会長

船山　昭三　会員

誕生祝いをして戴きありがとうございます。

寺尾　巌　会員

昨夜は牛山会員に大変お世話になりました。

鈴木　幹久　会員

ついに後期高齢者の仲間となることになりました。95 歳まで頑張りたいと思います。よろしく！

遠藤　悦弘　会員

偶然にも入会 27 年目の翌日に卓話をすることになりました。つたない話ですが聞いてください。

安藤　賢一　会員

船山さん昨日は失礼しました。当方、船上より最高の花火見学致しました。

出井　宏樹　会員

塩原不動年祭法要ご参加有難うございました。

本日のニコニコのテーマ

「長島会員・遠藤会員　本日の会員卓話宜しくお願いします。」

矢野　清久・沢口　みよ子・坂東　保則・竹田　正和
増田　昌美・鈴木　昇二・石渡　勝朗・渡辺　冨士夫
中村　孝・沼田　直輝・大藪　善一・牛山　裕子
宮沢　和徳・島岡　榮基・鈴木　幹久・布川　二三夫
竹内　祥晴　　会員

会員卓話

長島　亨会員

自己紹介を中心に話を進めます。家族は 7 人兄弟の末っ子でしたが兄 2 人が戦死したため私が家を継ぐことになりました。その当時家の仕事は山形から人を頼み、夏はイチジク、冬は海へ出て海苔を作ったりしておりました。海苔つくりは朝早く、冬ですから非常に寒く本当に大変でした。父は体が弱く家の事はほとんど私がやっていました。小学校卒業後川崎中学（県立川崎高校）へ進みテニスクラブに入部し 6 年間一生懸命頑張りました。高校 2 年のとき県大会では湘南高校や Y 校（横浜市立商業）ライバルとし優勝を競いあいましたが残念ながら優勝は逃しました。高校卒業後は一切テニスはやってないので今はできなくなっていると思います。

ロータリークラブは大師ロータリークラブ（東ロータリークラブ）発足が 1973 年 2 月、その 7 が月後の 9 月に入会しました。ほぼチャーターメンバーに近いと思います。13 年後の 1986 年に会長を務めさせていただきました。ロータリークラブの紹介者は、私の経営するガソリンスタンドの大口のお客さまで当時クラブのメンバーで「トシ」さんと言う方がおられ、その方が「お前、ロータリークラブに入れ！入らなければスタンドを他へ変えるぞ!!」と脅かされ渋々入会したのが昨日のように懐かしく憶えてます。

遠藤　悦弘　会員

「私の職業」

卓話をするのは、20 年ぶりです。

業界の歴史の話をしようと思い立ちましたので、話をさせていただきます。

私の職業分類は、燃料卸　なのですが、燃料と云えば現在ではエネルギーと申しまして、3 年前の大震災以来エネルギー関連記事が新聞に載らない日がない位に、現在では最重要課題で、この暑い夏を乗り切れるかどなたも心配をしている環境でありますが、私の職業も全くそれと同様ではありますが、但し 60 年前の話となります。

先程云ったように今では電気、ガス等のエネルギーの事ですが昔の燃料と云えば炭、薪の事で、私の父が始めた商売で、いわゆる炭屋さんの問屋で私が二代目となります。

当時の炭、薪は、市民の生活には欠かせないエネルギー源であり、そのエネルギー源の供給と云う意味においては、燃料販売は公益性を担い、今でいうエネルギーの販売業で、なくてはならない業種だったのだと思います。　　戦時中、から戦後に掛けて炭、薪はお米と同様で、市民生活には無くてはならない物だったので統制品に指定されており、認可された人のみが売買が出来て、それ以外の人は販売には係われなかったのです。

　終戦後の、昭和 23 年に炭、薪は統制が外れまして、自由に販売が出来るようになり、当社もその時に設立されております。ところが、戦後、木炭の統制が外れるのを待っていた人たちが一斉に、燃料の販売に走りましたので、市況は大混乱し、商品は乱高下を繰返しておったのだと思います。　市民生活になくてはならない商品でしたので、行政側からみると炭屋さんではなく、その上の流通を司っておった燃料問屋を何とか規制をしなければならなかったのだと思います。

そんなことで、昭和 29 年に神奈川県下の燃料問屋を集めて、神奈川県薪炭（しんたん）問屋協会が発足を致しました。薪炭とは薪、炭と書くのですが、発足時には、神奈川県下を 6 つの支部に分けまして、県下の燃料問屋の 76 社を集めて設立をされました。

炭屋さんではなく卸問屋を 76 社集めたのですからそれな

りに圧力があり、大変な団体だったのだと思います。
昭和 37 年には薪、炭以外の練炭、豆炭等の燃料も出回ってきており、取扱商品を総称して神奈川県燃料問屋協会と云う名称に変更をしております。

東京は、1 年早く昭和 28 年に乗京薪炭問屋協会が発足しており状況は一緒だったのではないかと思います。
以後エネルギーは急速に変化をしており、固形燃料である薪炭、煉豆炭から、液体燃料である灯油、そして都市ガス、或いはプロパンガスへと変化を遂げてきました。
現在では電気になりつつあります。
下駄屋さん、傘屋さん同様に、燃料店も無くてはならなかった業種だったのですが、一転して必要のない業種になってしまいました。
この様に、エネルギーの変革は大変激しい物があり、76 社ありました燃料問屋は炭、薪の需要は無くなり転廃業がすすんで、現在は 13 社しか残っておりません。早く云えばみんな潰れてしまったわけです。
ところが、組織だけは残っておりまして、実は、私は神奈川県燃料問屋協会の会長をしております。
今年の 2 月で協会創立 60 周年となったので、組織がある以上やらない訳にはいきませんので、6 月に横浜のメルパルクで協会創立 60 周年記者式典を開催しました。
燃料問屋 13 社の 60 周年の記念式典となってしまいましたが、実際には炭だけで食べている人は一人もいませんで、炭は扱ってはおりますが、皆さん炭以外の何がしかの営業で食べているのが実情です。
ところが、この創立 60 周年の式典には、昔の 76 社を集めた時の燃料問屋の圧力団体としての力が働きまして、例え、たかだか 13 社の団体と云えど来賓は、上は農林水産省の林野庁の特用林産対策室の室長さんから、県庁の森林再生課の課長さん迄こ臨席を戴きました。
そのうえ、私の補佐をしていた副会長に、式典で神奈川県の黒岩知事より業界発展に寄与した事で感謝状を出して貰いました。
私が神奈川県に交渉をして出して貰ったものですが、最初は県でも 13 人の協会ではどうしようもないと云っていたのですが、私も 10 年前 50 周年の式典で副会長だった時に感謝状をもらっており、昭和 49 年の協会創立 20 周年では、一挙に 19 人に神奈川県知事の感謝状が出ている実績を示して、式典には付きものなんですと交渉をしたら、分りましたと云うことになって、式典に出て感謝状の交付をして貰いました。
会員の欠席者もいましたので会員は 10 名で、来賓は会員の 2 倍の 21 名で総勢 31 名の式典となりましたが、協会としての歴史を感じさせる式典でした。
平家の栄枯盛衰ではありませんが、当時は必要不可欠の業種であっても、必要のない業種となってしまいました燃料店の変遷の話ですが、景後までご静聴を戴きまして有難うございました。

スケジュール予定

8 月 27 日（水）通常例会　卓話
卓話　川崎区役所　大師支所長
9 月　3 日（水）通常例会　会員卓話
船山　昭三　会員・島岡　榮基　会員

次回例会 8 月 27 日（水）

卓話　川崎区役所　大師支所長

クラブ会報委員会

中村 孝／増田 昌美／牛山 裕子／内田 省治
永松 慎太郎／竹中 裕彦／水口 衛／須山 文夫